

宮城県貞山高等学校 [定時制課程 (普通科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県貞山高等学校は、「自立、友愛、創造」を校訓とし、昼夜間二部制・単位制の定時制高等学校として、多様な生徒の個性の伸長を図り、勤労を尊び、特別活動やボランティア活動等の校外学修等への積極的参加を促し、社会の向上・発展に寄与できる人材を育成します。また、科目履修生として一般の方を受け入れ、地域の生涯学習の場としても、積極的に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かな人間を育成します。
- 勤労を尊び、強健な身体と豊かな情操を兼ね備えた人間を育成します。
- 社会の向上・発展に寄与できる人間を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 昼間部と夜間部との間に設けた併修課程の科目を履修すること等により、3年間での卒業を可能とします。
- 単位制の特徴をいかし、2年次以降は、在籍年次にとらわれない多様な選択科目を設定し、自由に選択履修できる中で、個に適した学びを実現します。
- ユニバーサルデザインによる教育を推進し、全ての生徒が「わかる・できる」を実感できる教育を推進します。
- 基礎的・基本的な学力の確実な育成を目指し、義務教育段階での学習内容の理解や定着を図るための学校設定科目を設定します。
- 生徒の特性や進路を考慮し、地域や社会の発展を担うために必要な資質・能力を、実践的・体験的な学習を通じて育成します。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 自ら学ぼうとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習しようとする生徒を求めます。
- ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重しようとする誠実な生徒を求めます。
- 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒を求めます。

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制
学科 (コース・部)	普通科 (昼間部)	募集定員	120人

第一次募集 (選抜方法等)	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	なし		
	共通選抜			
	募集人数	12人 (募集定員の 10%)		
	学力検査:調査書	3 : 7		
	学力検査点 (500点満点) と調査書点 (195点満点) の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3 : 7とする。			
	特色選抜			
	募集人数	108人 (募集定員の 90%)		
	配点	1 調査書	162.5点	合計 287.5点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 1,2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする。 音楽、美術、保健体育、技術・家庭 : 1,2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする。		
2 学力検査		125点		
3 面接		4段階評価 (A~D)		
選抜方法		<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する108人の120%の範囲に含まれる者 (129人) を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項 (評定以外の特別活動の記録などの資料) も用いて、総合的に審査し、選抜する。 		
面接・実技・作文のうち実施するもの		面接	1 形態: 個人面接 2 時間: 10分程度 3 内容: (1) 志望動機 (2) 中学校等での活動状況 (3) 将来の進路希望 (4) その他 4 観点: (1) 志望動機、高校生活への意欲 (2) 規範意識、態度等 ※2日目に実施	

社会人特別選抜	有	選抜方法	学力検査を免除し、面接を実施する (面接については学校へ問い合わせること)。
----------------	---	------	--

第二次募集 (選抜方法等)	配点	1 調査書	162.5点	合計 212.5点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 1,2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術・家庭 : 1,2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする。		
		2 学力検査	50点	
	3 面接		4段階評価 (A~D)	
選抜方法		上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。		

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制
学科 (コース・部)	普通科(夜間部)	募集定員	40人

第一次募集(選抜方法等)	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	なし		
	共通選抜			
	募集人数	4人(募集定員の 10%)		
	学力検査:調査書	3:7		
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は3:7とする。			
	特色選抜			
	募集人数	36人(募集定員の 90%)		
	配点	1 調査書	162.5点	合計
		国語、数学、社会、英語、理科 : 1,2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする。 音楽、美術、保健体育、技術・家庭 : 1,2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする。		
2 学力検査		125点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.25倍にする		287.5点		
3 面接	4段階評価(A~D)			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の120%の範囲に含まれる者(43人)を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態:個人面接 2 時間:10分程度 3 内容:(1)志望動機 (2)中学校等での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点:(1)志望動機、高校生活への意欲 (2)規範意識、態度等 ※2日目に実施		

社会人特別選抜	有	選抜方法	学力検査を免除し、面接を実施する(面接については学校へ問い合わせること)。
----------------	---	------	---------------------------------------

第二次募集(選抜方法等)	配点	1 調査書	162.5点	合計
		国語、数学、社会、英語、理科 : 1,2年の評定を0.25倍し、3年の評定を2.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術・家庭 : 1,2年の評定を0.5倍し、3年の評定を4.0倍にする。		
		2 学力検査	50点	
	国語、数学 : 各教科25点満点		212.5点	
3 面接		4段階評価(A~D)		
1 形態:個人面接 2 時間:10分程度 3 内容:第一次募集と同じ 4 観点:第一次募集と同じ				
選抜方法		上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。		